

## 免疫カアップ

高齢のマウスでは「免疫ミルク」の投与によって

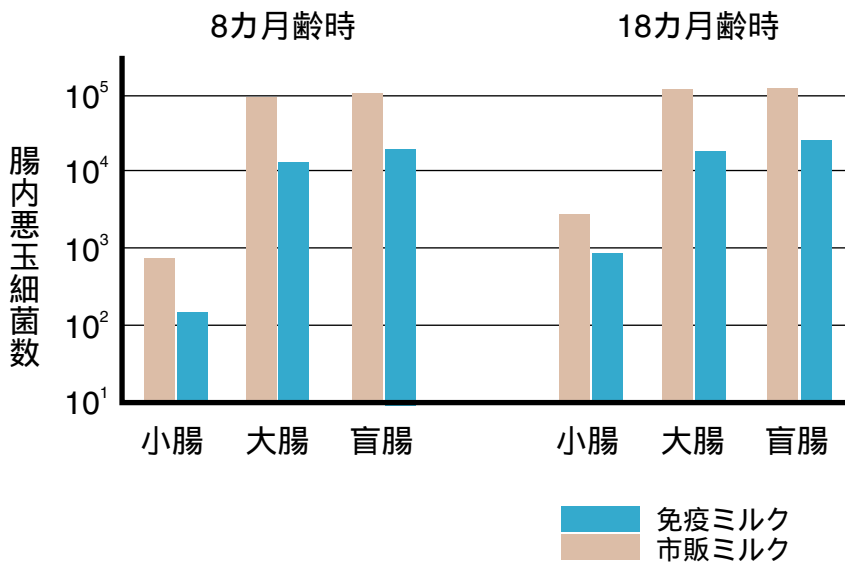
腸内の悪玉菌が減少

老化に伴う免疫力の低下減少

老化に伴う調節能力の失調が抑制

などの効果がみられます。

一般的に、高齢者になると免疫力の低下により風邪をひきやすくなったり、病気にかかりやすくなったりしますが「免疫ミルク」を毎日飲むことにより、これらの外敵から体を守る力がつくこととなります。



2カ月齢のマウスを「免疫ミルク」を投与するグループと「市販ミルク」を投与するグループに分け、腸内悪玉細菌数を比較した。実験は投与期間を6カ月と16カ月として行いました。

その結果「免疫ミルク」を与えたマウスは「市販ミルク」を与えたマウスに比べ、明らかに腸内悪玉細菌数が少ないことがわかりました。

「免疫ミルク」は腸内悪玉細菌数の減少に働きをしめすと思われます。(J.Nutr. 122:1875-1883,1992)